

T-786 取扱説明書

T786-z-2302

お買い上げありがとうございます。
ご使用前に本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱い
下さいますようお願い申し上げます。
本取扱説明書はお手元に保管して下さい。

- 印刷による制限のため、本取扱説明書中の図が実際の表示と異なる場合があります。
- 本製品によって生じた、いかなる支出・損益・その他の損失に対して何ら責任を負いません。
- 本取扱説明書を製造者の許可なく変更・複製することを禁じます。

製品仕様 (改良のため予告なく変更する場合があります。)

- 時間精度: 平均月差 ±30 秒以内 (気温 25℃で使用した場合)
- 使用温度範囲: 0 ~ +40℃ ※結露なきこと
(外観 / 機能に支障無く、連続使用可能な温度範囲)
- 使用推奨電池: 単 3 形アルカリ乾電池 (LR6 1.5V) 2 個
- 電池寿命: 約 8 カ月 (単 3 形アルカリ乾電池 2 個を使用し、1 日に
ライトを 6 時間アラームを 30 秒使用した場合)
- 温度計: 表示範囲 -19.9 ~ +50℃
※-19.9℃より低いと [Lo]、+50℃より高いと [HI] を表示
精度 ±1℃ (+10 ~ +35℃の間)
±2℃ (上記以外)
- 湿度計: 表示範囲 10 ~ 95%RH
※10%RH より低いと [Lo]、95%RH より高いと [HI] を表示
精度 ±5%RH (温度 25℃で、30 ~ 80%RH の間)
±10%RH (上記以外)
- アラーム: 電子音
- アラーム精度: ±5 分 (設定した時刻に対して)
- スヌーズ機能: スヌーズ間隔約 5 分
- 自動点灯機能: 光センサーにより、周囲が暗くなると自動的にライトが点灯
- ライト機能: バックライト

温度湿度表示機能について

- 本製品は工業用 (業務用) 計測機器として使用する目的で製造されたものではありません。温度湿度表示機能は、センサーが本体内部に設置されているため、表示が安定するまでに時間がかかる場合があります。
- 他の製品、温度計・湿度計との誤差が発生する場合があります。
- 使用温度範囲を超えた場合、故障の原因となりますので、注意して下さい。

液晶表示について

- 液晶表示は角度により見えにくくなります。
- 温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなる場合があります。
- 液晶表示板は 5 年を過ぎるとコントラストが低下して、表示が見えにくくなる場合があります。
- 0 ~ +40℃の温度範囲を超えると、液晶表示が見えにくくなる場合があります。

<温度・湿度表示例>

Hi表示 +50℃より高い 95%RHより高い		高い ↑ ↓ 低い
通常表示 +29.1℃ 61%RH		
通常表示 -8℃ 25%RH		
Lo表示 -19.9℃より低い 10%RHより低い		

- ※ -19.9℃より低いとLo、+50℃より高いとHIを表示
- ※ 10%RHより低いとLo、95%RHより高いとHIを表示

電池の交換について

電池容量が少なくなると、[アラームが鳴らない][スヌーズが機能しない][ライトが点かない][時計が遅れる][液晶表示が薄くなり見えにくくなる]といった症状がおき、やがて時計が止まります。このような場合は速やかに新しい乾電池に2個同時に交換して下さい。

- ※ 買い置き電池を使用した場合、乾電池に示されている「使用推奨期限」や保管状態により電池寿命が短くなることがあります。
- ※ 電池を入れるときは、⊕側から入れて下さい。
- ※ 電池を外すときは、⊖側から外して下さい。

故障かな?と思ったときには…

※製品が正常に作動していないときは修理を依頼する前に下記を参考に確認して下さい。

時計が動かない

考えられる原因	処置
電池容量が無い	電池の⊕⊖の向きを確かめて、同じ種類の新しい電池2個を入れて下さい。
電池が入っていない	
電池が正しい向きで入っていない	端子の表面をふいて電池を入れ直して下さい。
電池端子の接触不良	

時計が止まる、または遅れる

考えられる原因	処置
電池容量が少ない	同じ種類の新しい電池に2個同時に交換して下さい。

アラームが鳴らない、または小さい / スヌーズが機能しない

考えられる原因	処置
電池容量が少ない	同じ種類の新しい電池に2個同時に交換して下さい。
電池容量が無い	

ライトが点かない、または暗い

考えられる原因	処置
電池容量が少ない	同じ種類の新しい電池に2個同時に交換して下さい。
電池容量が無い	

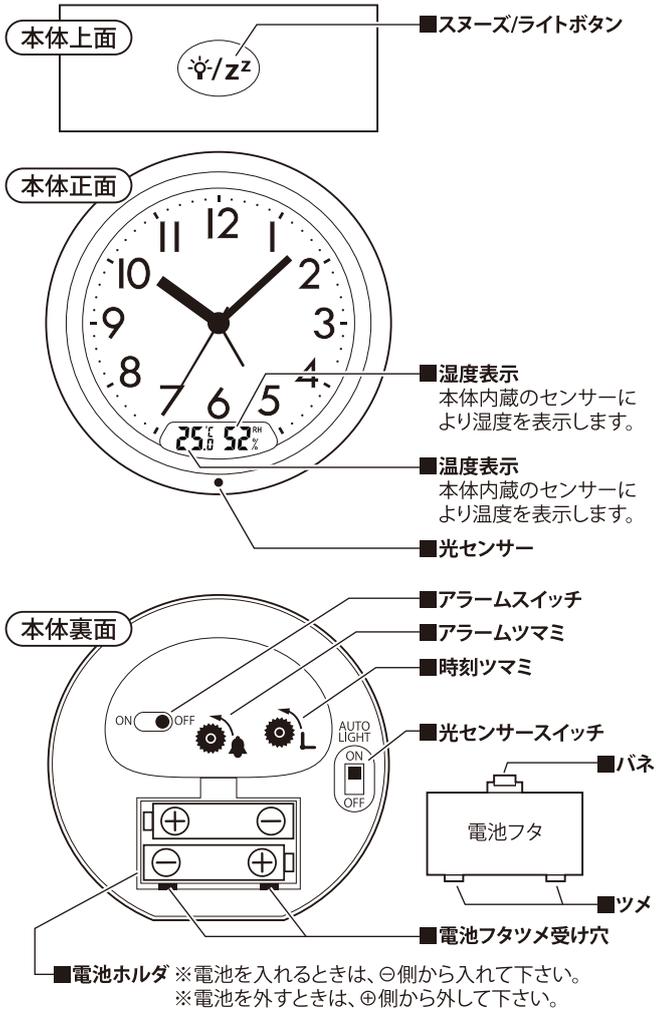
ライトが自動点灯しない

考えられる原因	処置
光センサースイッチがOFFになっている	光センサースイッチをONにして下さい。
周囲の暗さが不十分	照明などが当たっていると光センサーが作動しない場合があります。
電池容量が少ない	同じ種類の新しい電池に2個同時に交換して下さい。

液晶表示が点かない

考えられる原因	処置
電池容量が少ない	電池の⊕⊖の向きを確かめて、同じ種類の新しい電池2個を入れて下さい。
電池が正しい向きで入っていない	
電池容量が無い	

各部の名称



注意 種類の違う電池、古い電池と新しい電池などを混ぜて使用しないで下さい。電池の破裂や時計の故障の原因となります。

ご使用方法

- ① 本体正面のラベルをはがして下さい。
- ② **アラームスイッチをOFF**にして下さい。
※アラームスイッチをONのまま電池を入れると、誤動作・故障の原因となります。
- ③ 電池フタを開けて単3形乾電池2個を、⊕⊖の表示に合わせて入れ、電池フタを閉じて下さい。
※電池フタを閉じるときは、ツメを電池フタツメ受け穴に差し込んでから閉じて下さい。



<本体正面ラベル>

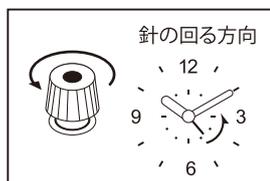
現在時刻の合わせ方

- 時刻を合わせる
時刻ツマミを必ず左回りにまわして下さい。



アラーム時刻の合わせ方

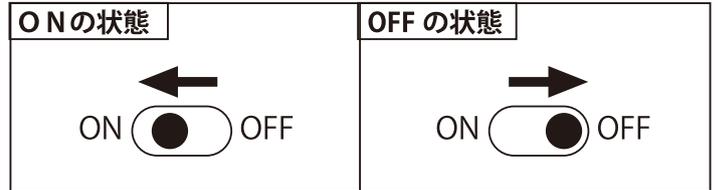
- アラーム時刻を設定する
アラームツマミを必ず左回りにまわして下さい。



アラーム（目覚まし）機能について

T786-z-2302

- アラームを鳴らす
アラーム時刻を設定した後、アラームスイッチをONにすると、設定した時刻にアラームが鳴ります。
※アラームは、鳴り始めから約20～40分後に自動的に止まります。その場合約12時間後に再びアラームが鳴ります。
- アラームを止める
アラームスイッチをOFFにするとアラームが鳴り止まり、アラーム機能が停止します。



止めてもまた鳴るスヌーズ機能とライト機能について

- アラームが鳴っている間にスヌーズ/ライトボタンを押すとアラームが一旦鳴り止まり、約5分後に再び鳴り出します。約20～40分間はこの動作を繰り返すことができます。
- アラームが再び鳴らないようにするには、アラームスイッチをOFFの位置にして下さい。
- スヌーズ/ライトボタンを押すとライトが点灯します。

ライト自動点灯機能について

- 本製品は、本体正面に明るさを感じ取る光センサーが組み込まれています。光センサースイッチをONにすると、周囲が暗くなったときに自動的にライトが点灯します。
- ※日中や夜間の照明時などでも、周囲の明るさが不足しているとライトが点灯する場合があります。
- ※ライトを自動点灯させない場合は、光センサースイッチをOFFにして下さい。
- ※スヌーズ/ライトボタンを押すと、一時的に、より明るくライトが点灯します。
- ※強い磁気やノイズを発生するものからはなるべく離して設置して下さい。テレビや空調等のリモコンの赤外線当てないようにして下さい。本製品の光センサーと混信し、時計のライトが消灯したり、ちらつきが発生する場合があります。

